とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年4月21日（月）
クラス名（年齢）	たんぽぽ組（　2　歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

たんぽぽの綿毛を飛ばそう

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・道端に綿毛がたくさんあることに気付いた。綿毛ができている今しかできないことなので、飛ばして楽しもうと思った。

2、活動スケジュール

・保育者が吹いて綿毛が飛ぶ様子を見せる　・
一人ひとりに綿毛が行き渡るようにし、触れたり吹いたりする
・飛んでいく様子を楽しむ

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・たんぽぽの綿毛

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・たんぽぽの綿毛がたくさんある様子を見て楽しむ　・
綿毛に触れて感触を楽しんだり、保育者が吹く様子を見て真似ようとする
・自分でも吹いて綿毛が飛んでいく様子を楽しむ

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・たんぽぽの綿毛がたくさんできている様子を見て喜んだり、「『ふ～』だ！」と指をさしたりする姿が見られた。 ・保育者が吹いて飛んでいく様子を見せた。子ども達からは「ほしい」「やる」など自分もやりたいと伝えてきた。 ・自分で摘んだり保育者に摘んでもらい、息を吹きかけた。ふわ～っと舞う様子を見て喜び「もっとやる」と楽しんでいた。息がうまく当たらず、なかなか飛ばせない子どももいたが、手に取るだけでも飛んでいったり振ると飛ぶことに気付く様子が見られた。子ども同士の様子から伝わり、真似をして自ら飛ばすことを楽しんだ。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・子ども達の「わ～、いっぱいある」という一言から、楽しい活動に発展した。ふわふわした感触を楽しんでいたり、綿毛の大きさの違いに気付く様子も見られ「ふわふわだね」「こっち、大きい」など言葉でのやり取りも活発に行われていた。程よく風が吹いていたこともあり、吹いて飛ばす以外に色々な楽しみ方を子ども達が見つけていて感心した。楽しい気持ちを皆で共感できて良かった。これからも子ども達の発見を一緒に楽しんでいきたい。